

関西支部1999年度第4回例会のお知らせ

日本気象学会関西支部は、1999年度第4回例会（近畿）を海洋気象学会第2回例会と共催して次の通り開催します。多数のご参加をお願いします。

日時：2000年2月16日（水）9時30分～17時00分

場所：神戸防災合同庁舎2階会議室
（神戸市中央区脇浜海岸通1-4-3）地図は情報Fileに掲載
TEL：078-222-8910
FAX：078-222-8943（神戸海洋気象台海洋課）
（一般講演は質疑応答を含め15分）

1. 西部太平洋赤道域における太陽放射と衛星による海色の観測と解析
*草刈成直（神戸商船大学大学院）、佐々木政幸（気象研究所）
2. Nauru99観測期間中に偏光放射計で観測したエアロゾルの光学特性
*石田廣史（神戸商船大学）、佐々木政幸・増田一彦・高島 勉（気象研究所）、石田邦光（鳥羽商船高専）、草刈成直（神戸商船大学大学院）
3. 西太平洋赤道付近での大気沈着物調査
*平木隆年（兵庫県公害研究所）、石田廣史・林 美鶴（神戸商船大学）
4. 西太平洋赤道域における大気境界層の日変動及び水蒸気変動・雲活動の解析
*竹見哲也（大阪大学）、柴山健一・森脇嘉一（大阪大学大学院）、Nauru99観測グループ
5. 西部太平洋熱帯海域における温室効果ガスの測定
石田廣史・林 美鶴（神戸商船大学）、*岩本朋子（神戸商船大学大学院）、菊地一佳（東京大学大学院）
6. 西太平洋赤道域における大気・海水中二酸化炭素の測定
山下栄次（岡山理科大学）、*河野雄彦（岡山大学大学院）、中谷直樹（大阪府立大学大学院）、塚本修（岡山大学）
7. 船体動揺補正による海面乱流フラックスの直接測定
*高橋聡司（岡山大学大学院）、塚本 修・岩田 徹

- （岡山大学）、竹見哲也（大阪大学）、石田廣史（神戸商船大学）
8. パルク法による海面熱収支の評価
*鍋倉 誠・高橋聡司（岡山大学大学院）、塚本 修（岡山大学）、石田廣史（神戸商船大学）
 9. みらい搭載ライダーによるエアロゾルと雲の観測
*杉本伸夫・松井一郎（国立環境研究所）、玉虫功郎・浅井和弘（東北工業大学）
 10. 対流活動抑制期の大気の特徴について—Nauru99観測結果から—
*米山邦夫（海洋科学技術センター）
 11. Nauru99 IOPで観測されたメソ降水システムの構造について
*勝俣昌己（海洋科学技術センター）、Nauru99「みらい」観測グループ

特別講演（13時30分～14時30分）

- 北太平洋の長期変動—蓄積されてきた海上気象資料の解析から—
*花輪公雄（東北大学）
12. 近年のカスピ海の水位変動
*牧田広道（鳥取地方気象台）
 13. 潮岬の気温と海水温について
*門田通俊・松浪岳司・水本志郎（潮岬測候所）
 14. Cバンド気象レーダーとSAFIR他による冬季雷雲観測結果
*園井康夫・川端欣哉（関西電力総合技術研究所）・河崎善一郎（大阪大学）・前川泰之（大阪電気通信大学）・深尾昌一郎（京都大学）
 15. 輸送モデル—GCM結合モデルを用いた大気中CO₂の輸送実験
*井口敬雄・木田秀次（京都大学大学院理学研究科）
 16. NHMによる四国地方の地上風分布の特徴
*上野幹雄（大阪管区気象台）・高橋雅文・小川安清・平井明宏・斉藤 敦・横田 力（高松地方気象台）
 17. タイにおける気象擾乱の観測
*菊池文孝・山中大学（神戸大学大学院自然科学研究科）・荻野慎也（京都大学超高層電波研究センター）・渡辺 明（福島大学教育学部）
 18. インドネシア対流圏大循環の気候学

*岡本典子・山中大学（神戸大学大学院自然科学研究科）・Tien Sribimawati（BPPT）

*村田文絵・山中大学（神戸大学大学院自然科学研究科）・橋口浩之（京都大学超高層電波研究センター）

19. スマトラ島における降雨と風速変動の関係



神戸海洋気象台，海洋気象学会の新住所のお知らせ

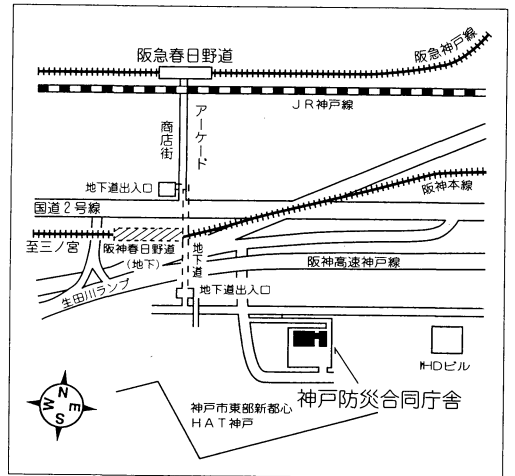
新住所：〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-4-3 神戸防災合同庁舎 神戸海洋気象台

海洋気象学会事務局：神戸海洋気象台 6 階（図書室内）
TEL & FAX：078-222-8955

「海と空」編集担当：神戸海洋気象台 5 階（海洋課）
TEL：078-222-8910

FAX：078-222-8943

最寄り駅：阪神「三ノ宮」にて各駅停車乗車後 1 駅目 阪神「春日野道」下車。地下道を通り徒歩 5 分（右記地図参照）



第31回（2000年度）三菱財団自然科学研究助成の募集

三菱財団から下記の案内がありました。

記

1. 重点対象分野例

- 自然科学分野における新しい現象を模索する理論あるいは実験研究
- 物理，化学の基礎研究
- 新しいデバイス・システム技術，情報技術に関する基礎的研究

• 地球規模の環境に関する基礎研究

2. 応募方法

2000年2月22日締切。申込書の書式，申込先，応募資格，助成金額，近年の助成先など詳細は http://www.dias.ne.jp/m_zaidan/ 参照。
なお応募要領と申込書は気象学会事務局にもあります。